


畑からのメッセージ

新鮮組通信 FROM おきたま

今日の野菜情報 (11月28日)

品目	量目	農薬散布状況
大作幸一 さんの 玉ねぎ	500g	無
高野尾典樹 さんの じゃが芋	500g	無
渡部基司 さんの キャベツ	1玉	無
渡部基司 さんの ブロッコリー	1株	無
板垣康 さんの ちんげん菜	1束	無
高橋梅子 さんの さつま芋	1袋	無
瀬山明 さんの かぶ	1束	無
古山泰彦 さんの なめこ	100g	無
島崎徳三 さんの ほうれん草 <small>赤根</small>	250g	無
本田達義 さんの りんご <small>(ふじ)</small>	3玉	低

今週の別注品



今年もふんわりもちを  
お届けいたします!!

こゆきもち 白もち ¥700  
(減農薬) (500g) 豆もち ¥800

白もち 白もち ¥800  
(無農薬) (500g)

もち米 白米 こゆきもち (1kg) ¥650  
減農薬

おふかしや 白もち (1kg) ¥850  
かわりごはんにも  
無農薬

今日の畑情報

今朝はとて冷えました。朝起きて外を見ると、霜柱がたつくらいにパリパリの様子。その外の様子にまたブルブルとくるようでした。雪で真白な日よりも、こんな日の方がなんだか冷たくて寒々しく感じます。

さて、今年は、8月下旬の長雨で秋野菜の定植が遅れたために、いつもであればすでに刈穫を終えているはずのブロッコリーやカリフラワーが、いまだに畑に残っています。もう12月に入ろうとしているというのに、こんな年は本当に珍しい。でもこの時期となると、霜に負けまいか、雪に負けまいかと気が気でなく、また産直の会自慢の渡部伝吾さんの白菜は結球しないという深刻な事態なのです。1日の遅れが一週間の遅れになる秋野菜。いつまでも待てれば良いのでしょうか、それもいけないう置賜の冬。

昨日、チーム枝豆が久しぶりに集まりました。資材代や機械使用料等精算するためです。反省会は先ですが、すでに来年はこうしようと心に気をつけようという話がつまなくて、この面々で仕事ができることが本当にうれしくなるのでした。それでは皆さんまた来年、悲喜こもごもの置賜でした。

▼来週の予定 12/5

人参、じゃが芋、長もち、白菜、ほうれん草、春菊、ブロッコリー、からび漬、きのこ他

▼再来週の予定 12/12

人参、玉ねぎ、大根、長もち、さつま芋、ほうれん草、水菜、なめこ、りんご他